

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年01月22日

計画の名称	梶原町災害に弱い地域が生き残るための防災まちづくり（第2期）（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	梶原町													
計画の目標	本町においては、発生予測が困難で甚大な被害が想定される「南海トラフ地震」や、頻発する大型台風やゲリラ豪雨による風水害、日常生活において発生しうる火災や救急要請など、規模や頻度の異なる災害への対応が求められている。 いつ発生するか分からない災害による被害を最小限にするため、災害により孤立集落が発生した場合においても、地域で助け合い命をつなぐための避難訓練や避難生活に必要な施設整備の対策、強化を進め、災害に強いまちづくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		97	A	97	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R4当初）	（R6末）	（R8末）
1	まちづくり活動支援事業を活用して防災マップ作成し、防災学習会で活用するなど自主防災組織活動の活性化に取り組む 防災マップを活用した自主防災組織の防災学習会の実施率を100％へ	0%	30%	100%
2	災害発生時に地域住民が安心・安全に避難生活が可能となるように良好な環境を整備する 地区緊急避難施設の整備により、各地区における災害発生時の避難生活が可能となる人口	900人	935人	950人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	梶原町	直接	梶原町	-	-	都市防災総合推進事業（ 梶原東地区外5地区）	まちづくり支援事業（防災マ ップ作成、訓練開催）、避難 場所整備N=3箇所	梶原町						97		-	
												小計						97		
												合計						97		